

千葉県産の切花を使ったアレンジメント

お部屋で飾ったり、贈り物にも喜ばれるフラワーアレンジメント。

お花をカゴや器に飾りつけたり、ブーケにして美しい形にしてみましょう。

◆バラ

大切な記念日や誕生日プレゼントにも最適なバラのアレンジメントですが、本数や合わせる花材とのコンビネーションで多様な魅力が生まれます。バラは飾る本数や色によって、いろいろなメッセージを伝えられますので、アレンジの楽しみがひろがります。

◆ガーベラ

ガーベラのアレンジメントのポイントは、サブの花材と合わせて躍動感を出すこと。ガーベラの茎を長くして、小花や葉などと合わせて動きを出してみましょう。サブの花材には、ガーベラにはないグリーン系か、ガーベラの存在感を邪魔しない小花を選ぶといいでしょう。

◆カーネーション

色の選び方やほかの花材との合わせ方によって無限の可能性が広がります。あまり茎や葉は、見せないように工夫してみるのもいいかも。合わせるなら、大きい花や存在感のある花のほうがおしゃれに仕上がります。

◆ひまわり

ひまわりのみでアレンジしたり、ちょっと豪華に他のお花を足しておしゃれにアレンジメントするのも素敵です。お祝い用のギフトに最適なバスケット型の花器にとても似合います。円盤状で平面的なひまわりの花は、同じ高さには並べず高低差をつけ、少し重ねながら配置することで、立体的で自然な印象に仕上がります。



バラのフラワーアレンジメント



ガーベラを可愛くアレンジメント



カラフルなカーネーションとバラ



ひまわりとケイトウのアレンジメント

フラワーアレンジメントを楽しむ花器

花器には陶器製、ガラス製、自然素材のカゴ、鉄製、樹脂でできたものなどいろいろな種類があります。高級感を出すなら陶器やガラス素材を、カジュアルな雰囲気なら自然素材を使うなど、目的に合わせて選びましょう。また、花器の形は基本的にはシンプルなものがどんなお花にも合わせやすく、インテリアとなじみやすいのでおすすめです。



シンプルな陶器製



エレガントな雰囲気ガラス製



自然素材を使用したバスケット型



金属のカゴの中に入れてインテリアとして



季節ごとのイベントに花を贈る

お花は季節ごとのイベントや記念日を華やかに盛り上げてくれます。海外の記念日も含め、ちょっとオシャレにお花やフラワーアレンジメントを贈る記念日の一例をご紹介します。

1月・2月

・成人の日(1月第2月曜日)

成人祝いに贈るお花は、花言葉が「門出」というスイートピーの入ったアレンジメントや豪華なイメージのバラ、春のお花が良いでしょう。

スイートピー、バラ

・愛妻の日(1月31日)

「愛情」「あなたを愛しています」という花言葉の赤いバラや、「感謝」「思いやり」が花言葉のピンクのガーベラが素敵です。

赤いバラ、ピンクのガーベラ、チューリップ

・バレンタインデー(2月14日)

基本的には男性から女性に花を贈るのがもともと。赤いバラの花言葉は、「あなたを愛しています」、「愛情」、「情熱」、「熱烈な恋」など。

赤やピンクのバラ

3月・4月

・ミモザの日(3月8日)

イタリアでは3月8日を女性の日として、男性が女性に日頃の感謝の気持ちを伝えるためにミモザの花を贈ります。

ミモザ

・ホワイトデー(3月14日)

バレンタインデーのお返しには、恩返しの意味も込めて、その想いに応えられるような女性に喜ばれるステキなお花をプレゼント。

チューリップ、カラー、春が旬の花

・サン・ジョルディの日(4月23日)

スペイン生まれのイベント。女性は男性に本を、男性は女性に花を贈り合います。ロマンチックな雰囲気の花言葉の花が一般的。

赤いバラ

5月・6月

・スズランの日(5月1日)

フランスでは、幸せをもたらす花といわれるスズランを愛する人や日頃お世話になっている人に贈ります。

スズラン

・母の日(日本やアメリカでは5月第2日曜日)

カーネーションの花言葉は色によっても花言葉は異なりますが、赤は「母への愛」、ピンクは「母の不滅の愛」「感謝」などが代表的です。

赤やピンクなどのカーネーション

・花の日(6月第2日曜日)

アメリカのプロテスタント教会の行事。信者たちが花を持ち寄って教会堂を飾り礼拝をし、その後にごども達が花をもって病院を訪ねて病人を見舞ったり、各施設を訪問し、ごども達に奉仕の精神と感謝の気持ちを学ばせる機会としています。

・父の日(6月第3日曜日)

父の日の提唱者であるソナラが、「父の日に、父親の墓前に白いバラを供えた」という由来から父の日にはバラの花を贈ります。

黄色や白いバラ

7月・8月

・サマーバレンタインデー(7月7日)

七夕の日にだけ会うことができる織姫と彦星の恋物語にちなみ、愛する人に想いを伝える日。

トルコキキョウ、ユリ、洋らん、ひまわり

・お中元(7月初旬から7月15日まで)

夏を感じさせてくれる花束や、気軽にお花を飾れるフラワーアレンジメントなど夏を彩る花々を贈ってみませんか。

らん類などの花や夏を彩る花など

・ひまわりの日(7月14日)

日本初の気象衛星「ひまわり1号」が打ち上げられたことが由来です。夏を象徴するお花をプレゼントしませんか。

ひまわり

9月・10月

・中秋の名月(旧暦8月15日)

「中秋の名月」にするお月見。お月様を連想する、黄色いまん丸なピンポンマム(球状に咲く菊)も加えてみてはいかがでしょうか。

ピンポンマム、秋バラ、ガーベラ

・敬老の日(9月の第3日曜日)

おじいさん、おばあさんへ、華やかなお花、明るい色のお花、気品ある胡蝶蘭などを贈って、感謝の気持ちを表してみませんか。

バラ、ガーベラ、ユリ、胡蝶蘭

・スウィーテストデー(10月の第3土曜日)

アメリカではじまった、小さな親切や思いやりに対して、キャンディなどのお菓子で感謝の気持ちを伝える日。キャンディと一緒にお花を添えてプレゼントしては?

ピンクのバラ、ピンクのガーベラ

11月・12月

・いい夫婦の日(11月22日)

夫婦での時間を大切にしたいとされる夫婦の記念日。ふだんはパートナーに伝えられない想いを形にする機会にしてみは?

バラ、ガーベラ、ユリ

・ダズンローズデー(12月12日)

ダズンは1ダースという意味。ダズンローズとは「12本の薔薇」のこと。欧米では古くから「恋人に12本の薔薇の花束をプレゼントします。

赤、白、ピンクのバラ

・クリスマス(12月25日)

言わずと知れたキリストの降誕を祝う祭り。キリスト教圏では愛を贈る日で、クリスマスツリーの下にプレゼントを置く習慣です。ポインセチアは、葉がクリスマスカラーの赤と緑、樹液が白ということから、クリスマスの定番の花となっています。

赤やピンクのバラ、ポインセチア